

第12次中期3か年経営計画 (令和4年度～令和6年度)

当組合は、令和4年度を初年度とする、第12次中期3か年経営計画「継続を力に未来へはばたく」を進めています。1年目の実績を検証するとともに、これまで積み重ねてきた堅実・健全でブレない経営を継続し、今年度も本計画で掲げた諸施策を着実に実行し、地域の発展とお客さまの信頼に応える存在価値の高い金融機関を目指してまいります。

■ テーマ

「これまで培ってきた本業特化と現場主義に一層磨きをかけ、
地方創生の一助を担う金融機関となる」

■ 「継続を力に未来へはばたく」とは

本業特化や現場主義を継続し、地元の皆さまに寄り添った経営を行うことで、地域に密着した金融機関として更なる成長を遂げるという意味を込めています。

■ 経営目標

1

堅実・健全経営に徹する

〈シンヨー〉が、金融機関として存在し、発展し続けるために、公共的な責任を全うします。

2

企業や家計の経済ニーズの充足を通じて地域の発展に貢献する

〈シンヨー〉のモットーである、「地元のお金は地元で活かす」のとおり、地域内の資金循環を通じて、地域のストックを増やす役割を担います。

3

個々のニーズに応じた最良のサービスを提供する

〈シンヨー〉は、多種多様なお客さまのニーズにきめ細かくお応えし、最適な商品・サービスを提供していきます。

4

英知を結集して、最善の方策を模索する

常に問題意識を持ち、英知を結集しそれに対する対応策・解決策をさぐり、その中から最善なものを選びだします。

5

自信と誇りをもち仕事に打ち込める魅力ある職場づくりを進める

協同組織金融機関としての使命を現実なものにするのは〈シンヨー〉の職員であり、その職員が働きやすい環境づくりに取り組みます。

■ 具体的推進方針

本来業務による 地域活性化

- 〈1〉お客さまに寄り添った業務の推進
- 〈2〉「フットワーク」「フェイス・トゥ・フェイス」に基づく現場主義
- 〈3〉他金融機関との差別化による顧客の増加

経営基盤の増強と 収益拡大

- 〈1〉更なる業容の拡大
- 〈2〉先を見据えた財務体質の強化
- 〈3〉店舗新築・改築とデジタル化による
利便性向上

テーマ実現への重点施策

リスク管理態勢の強化

- 〈1〉コンプライアンスの徹底
- 〈2〉多様なリスクへの対策
- 〈3〉マネー・ローndリングおよび
テロ資金供与への対策

人材育成と 働きやすい環境整備

- 〈1〉営業店の総合力向上にむけた教育
- 〈2〉資格・知識習得のサポート
- 〈3〉待遇改善と職場環境の整備

■ 主な数値目標

■ 業 容

	令和4年3月実績	令和5年3月実績	令和7年3月目標
預 金 残 高	8,027億円	8,416億円	▲ 9,400億円
貸 出 金 残 高	7,043億円	7,798億円	▲ 8,500億円

■ 収 益

	令和4年3月実績	令和5年3月実績	令和7年3月目標
コ ア 業 務 純 益	110億円	119億円	▲ 125億円
当 期 純 利 益	45億円	46億円	▲ 52億円
ROA(総資産利益率)	1.06%	1.15%	▶ 1.15%
OHR(経 費 率)	32.69%	31.59%	▶ 31.59%

■ 健全性

	令和4年3月実績	令和5年3月実績	令和7年3月目標
自 己 資 本 比 率	10.07%	10.38%	▲ 10.55%
不 良 債 権 比 率	1.73%	1.55%	▶ 1.55%